

第4回 山添村義務教育学校設立推進委員会 概要

令和7年1月21日（火）
18時00分～19時15分
山添村役場 中会議室

1 開会

・開会挨拶 委員長 大矢 慎吾

2 協議事項

(1) 義務教育学校の校名について

大矢委員長	<p>【第3回推進委員会が出された意見の整理】</p> <p>○義務教育学校の校名について</p> <p>→第3回推進委員会の概要をもとに意見を整理。</p> <p>→ワーキンググループ（企画広報部）から提案された校名候補の確認。</p> <p>→各委員が納得のうえで校名を選定できるよう協力依頼。</p>
福田委員	<p>【質疑・応答・意見】</p> <p>ワーキンググループから提案されている校名について、ひらがな表記「やまぞえ」を漢字表記「山添」とすることは可能か。</p>
事務局	<p>「やまぞえ」を「山添」に変更することは可能である。ひらがな表記が良いのか、漢字表記が良いのか、その根拠が明確であれば良いと考えている。</p>
川畑委員	<p>山添村史を自分なりに調べてきた。「山添」という地名は、山辺郡波多野村・山辺郡豊原村・添上郡東山村の3村が合併する際、山辺郡と添上郡の頭字をとって名付けられた経緯がある。その意味でも、漢字表記「山添」を校名に使用するのが望ましいと考える。</p> <p>また、「小中学校」か「学園」かを考えたとき、小学校と中学校が1つになって新しい学校となることに鑑み、「小中学校」を使用する方が、子どもたちや地域住民にとっても理解しやすいのではないかと考える。</p>
南委員	<p>応募された92件の校名案のうち、3つの候補がワーキンググループから提案されている。その中でも応募の多い校名案を考慮に入れるべきではないかと考える。</p>
事務局	<p>応募された92件の校名案のうち、「小中学校」を使用しているのが43件、「学園」を使用しているのが39件、「義務教育学校」を使用しているのが3件、「その他」7件となっている。</p>
井岡委員	<p>9年間の子どもの成長を考えたとき、漢字表記の「山添」が望ましいと考えている。</p>
大矢委員長	<p>ここで一旦確認しておく。校名に使用する「やまぞえ」については、漢字表記の「山添」とすることでよいか。</p>

各委員	【各委員が同意】
井岡委員	「さみどり」については、込められた思いや願いは理解できる。言葉の美しさも感じるが、山添村には、どうしても繋がり難いと感じる。
南委員	「さみどり」は一般的な言葉ではない。村民が「さみどり」と聞いても、情景が浮びにくいのではないかと感じる。
大矢委員長	意見を整理すると「山添さみどり学園」を候補から外すこととしてよいか。
各委員	【各委員が同意】
大矢委員長	愛称「かがやき」について、各委員はどのように考えるか。
井岡委員	愛称「かがやき」については必要性を感じない。
川畑委員	子どもたちが混乱してしまう可能性を感じる。
大矢委員長	義務教育学校の校名に愛称は付けないことでよいか。
各委員	【各委員が同意】
大矢委員長	「小中学校」と「学園」のどちらかになる。 小学校と中学校が一緒になり、新しい1つの学校となることを考慮するならば、「小中学校」が望ましいと考える。各委員はいかがか。
各委員	【各委員が同意】
大矢委員長	それでは、義務教育学校の校名について「山添村立山添小中学校」を校名候補として選定することとしてよろしいか。
全委員	【全委員が同意】

(2) その他

- 本日の協議内容については、次回の教育委員会及び村議会にて報告する。
- 山添村ホームページにおいても情報発信に努めていく。
- 日程調整の結果、次回の推進委員会は令和7年3月頃に開催する。

山添村義務教育学校の校名について

山添村義務教育学校設立推進委員会

校名	やまぞえそんりつ やまぞえしょうちゅうがっこう 山添村立 山添小中学校
----	---

令和6年12月及び令和7年1月に開催の山添村義務教育学校設立推進委員会において協議した結果、応募された92点の校名候補の中から「山添村立山添小中学校」を選定しました。

今後、村議会において必要な手続きを経て正式な校名とします。

《選定基準》

- 親しみやすく、わかりやすい校名であること。
- 義務教育学校にふさわしい校名であること。
- 将来にわたり、長く使い続けられる校名であること。

〈校名に込めた思いや願い〉

- 一郡一村の誇りをもって、「山添」の名前を大切にしてほしい。
- 小学校と中学校が1つになり、新しい学校となることが分かりやすい。
- 親しみやすく、長く使い続けられる校名である。

〈漢字表記「山添」について〉

山添村史に記載のとおり、山辺郡波多野村・山辺郡豊原村・添上郡東山村の3村が合併し、昭和31年9月30日に「山添村」がスタートした。

山辺郡と添上郡の頭字をとって「山添」と名付けられた訳であるが、山に添うて成長する村、山をよりどころとして発展する村という願いが込められている。

山添村は神野山や鍋倉溪といった美しく豊かな自然で溢れている。若々しい草木や若葉が自然の生命力を象徴するように、これからの山添村を担う子どもたちには、この自然溢れる郷土に育まれながら健やかに成長してほしい。